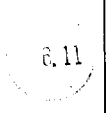


△の数		訂 正 記 事		担当	検図	年月日	△の数		訂 正 記 事		担当	検図	年月日
△							△						
△							△						
適 用 規 格													
定 格	使用温度範囲		- 3 5 ° C ~ + 8 5 ° C (注 1)				保存温度範囲		- 1 0 ° C ~ + 6 0 ° C				
	電 圧		A C 2 5 0 V				適合端子		DF1E-2022SC (F) , DF1B-**SC (F)				
	電 流		AWG30~20:0.5~3A				適合ケーブル		UL1007、1061:AWG30~20				
性 能													
	項 目		試 験 方 法				規 格				QT	AT	
構 造	外観、構造及び仕 上げ		目視、寸法測定器にて測定する。				図面と合致していること。				○	○	
	表 示		目視にて確認する。								○	○	
電 気 的 性 能	接 触 抵 抗		mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。				mΩ以下				—	—	
	低電圧、低電流下 の接触抵抗		20 mV 以下、1 mA (1000 Hz) で測定 する。				3 0 mΩ以下 (導体抵抗含む)				○	—	
	絶 縁 抵 抗		DC 5 0 0 Vで測定する。				1 0 0 0 MΩ以上				○	—	
	耐 電 圧		AC 6 5 0 Vの電圧を1分間印加する。				せん絡・絶縁破壊がないこと。				○	—	
機 械 的 性 能	単体挿抜力		の鋼製ピンで測定する。				差込力 N以下 引抜力 N以上				—	—	
	総合挿抜力		適合コネクタで測定する。				差込力 N以下 引抜力 N以上				—	—	
	繰り返し動作		3 0 回の抜き差しを行う。				① 接触抵抗: 3 0 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—	
	耐 振 性		周波数 1 0 ~ 5 5 Hz、片振幅0.75mm、 加速度 m/s ² で 3方向 各2時間試験 する。				① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 3 0 mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—	
	耐 衝 撃 性		加速度 4 9 0 m/s ² 、持続時間 1 1 ms、 正弦半波 3方向 各3回試験する。				① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 3 0 mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—	
	定常状態の耐湿性		温度 4 0 ± 2 ° C、湿度 9 0 ~ 9 5 %中に 9 6 時間放置する。				① 接触抵抗: 3 0 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 5 0 0 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—	
環 境 的 性 能	温度サイクル		温度 - 5 5 → 5 ~ 3 5 → 8 5 → 5 ~ 3 5 ° C 時間 3 0 → 5 以内 → 3 0 → 5 以内 分 を5サイクル試験する。				① 接触抵抗: 3 0 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1 0 0 0 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—	
	はんだ耐熱性		はんだ温度 ° C、浸せき時間 秒間で試験する。				外観の変形及び端子などの著しい ガタがないこと。				—	—	
	はんだ付け性		はんだ温度 ° C、浸せき時間 秒間のはんだ付けを行う。				半田浸せき面の95%以上が新しいはん だでぬれていること。				—	—	
備考 (注1)通電による温度上昇を含む。							製 図	担 当	検 図	承 認	出 図		
													
試験規格の記載のない試験方法は MIL-STD-1344を適用している。													
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目													
HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.				製品規格表				製品名 D F 1 E - ※ S - 2 . 5 C					
IBCL CL		図番 S L C 4 - 1 6 1 9 3 9				製品コード C L 5 4 1 - ##### - #						1	

TO

INC